

7月13日

第2回働く人に聞いてみた！

7月13日（月）の放課後にアルプスアルパイン株式会社、トヨタ自動車東日本株式会社の皆様に御来校いただき、「第2回働く人に聞いてみた！」を実施しました。進路委員と就職希望の生徒14名が参加し、職業に関する理解を深めました。

アルプスアルパイン株式会社 仙台開発センター（古川） 岩井 様、桑原 様

企業からは、人事担当者と入社5年目の設計担当者にお越しいただき、製品や福利厚生、仕事のやりがいについてお話しいただきました。アルプスアルパインの部品は、スマートフォンや自動車、エレベーターなど、日常生活の数多くの場面で活用されています。新しい発想を大切に商品開発へ取り組む姿勢が、世界トップクラスの企業から信頼される理由の一つだと感じました。自ら設計したものが製品となり、人々の生活を支えていることに誇りを感じているとのことでした。福利厚生の充実や社内の雰囲気の良いさも、就職先に選んだ理由として挙げられていました。

トヨタ自動車東日本株式会社 菊池 様、佐藤 様

本校OGの佐藤様と人材開発部の菊池様にお越しいただき、お話を伺いました。前半は工場内の仕事の様子が分かる動画を視聴し、「クルマづくり」の仕事の種類や内容について学びました。後半は質疑応答の時間となり、生徒は「仕事をしている上で気を付けていること」「高校時代にやっておいた方がよいこと」「トヨタを受験すると決めた決め手」など多くの質問を行い、たくさんの情報を得ることができました。トヨタ自動車は、元気で挨拶ができ、学ぼうとする意欲のある人材を求めているようでした。



今回は、2つの大手企業のお話を聞けてとても貴重で価値のある時間になりました。トヨタ自動車は男性が多いイメージがありましたが、女性の方2人がお話に来たことに驚きました。アルプスは、女性の方も増えてきていて、福利厚生がしっかりしていると感じました。学生時代にやっておけば良かったことや社会人に必要なことなど今身につけておくべきことを知ることができました。2社の話を聞いて共通していたことは、挨拶・人との関わり・コミュニケーション力・主体性だということが分かったので、今のうちから練習していきたいと思います。

総合探究部